

編集後記

昨年度に本誌の編集および審査体制の改変・充実を行った。本年（平成15年）は新体制の2年目であり、昨年度に比べて編集は全体的には円滑に進行した。審査を担当して頂いた数多くの先生には丁寧で前向きな検討をして頂き、篤く御礼申し上げます。今後も、新規性を確保しながらも投稿論文を前向きに育成していく方針を堅持し、さらに円滑な編集に努力して行きたい。また、編集・審査体制の充実はこれで完了したのではない。英文論文の校閲・指導体制の充実、電子ジャーナル化を含む本紀要の活発な広報活動などの多くの問題が残されており、今後はこれらの問題に継続的に取り組んで行きたい。さらに、本紀要に掲載している自治医科大学研究奨励金研究成果報告等の掲載様式も充実させる方向で検討している。

本巻では20編を越える投稿を頂いた。近年は投稿論文数が減少傾向にあったが、本年は増加した。投稿された方々には感謝したい。卒業の諸先生からも多数の投稿を頂いた。本紀要の編集に携わる者にとっては、大変有り難く、励まされる思いである。卒業生の先生には各自治体で日々診療に勤しんでおられ、論文作成には御苦労も多いことと思うが、今後もさらに多くの投稿を期待したい。ただし、昨年度の改編で症例報告の項を新設したためと思われるが、症例報告が多く、原著論文は増加していない。また、投稿は臨床医学からのものである。従来の編集後記にも記したが、この自治医科大学医学部紀要は本学医学部職員・医学部卒業など本学医学部関連者全体のものである。本紀要の多様性を確保することは必要であり、基礎医学、総合教育などの分野からも多くの原著論文の投稿を期待している。

自治医科大学医学部紀要第26巻

平成15年12月1日発行

発行者	自治医科大学 学長 高久 史磨
編集責任者	紀要編集委員会
発行所	自治医科大学 栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1 TEL. (0285) 44-2111(代)
印刷所	株式会社 丸井工文社 東京都千代田区九段北1-12-4徳海屋ビル Tel. (03) 3262-0841(代)
